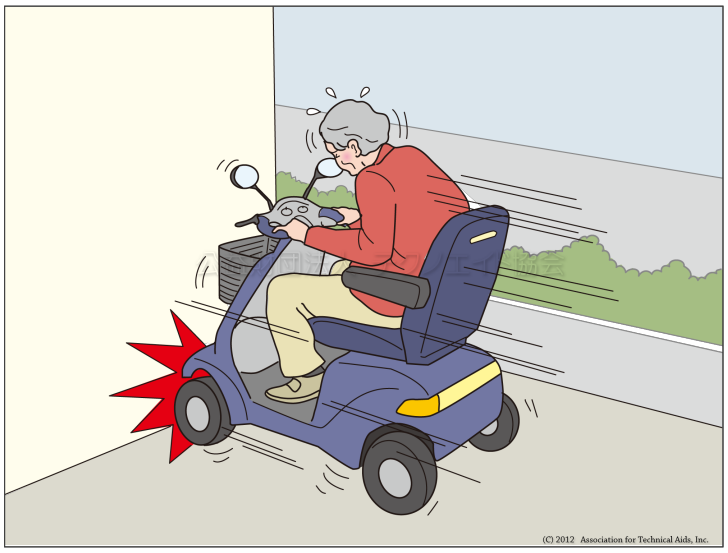
Case：168

ブレーキのつもりでアクセルレバーを押してしまい、壁に激突してケガをしそうになる

場面の説明

操作に慣れておらず、ブレーキのつもりでアクセルレバーを強く握ってしまい、壁にぶつかりそうになった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ハンドル形の電動車いすは、手動で動かす時のためにブレーキが装備されていますが、電動での運転中はアクセルレバーから手を離すだけで停止するため、ブレーキの操作をする必要はありません。しかし、緊急時にあわててしまい、ブレーキと誤ってアクセルレバーを強く握りしめてしまうことが原因となる事故が発生しています。緊急時にもあわてず正しい操作ができるよう、常に落ち着いてゆっくりと操作することが安全の第一歩です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：身体が勝手に反応して、とっさに握ってしまった
モノ：慌てた時にとっさに握りやすい位置にアクセルレバーが付いていた
モノ：アクセルレバーとブレーキレバーの区別の表示が判別しにくかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：168

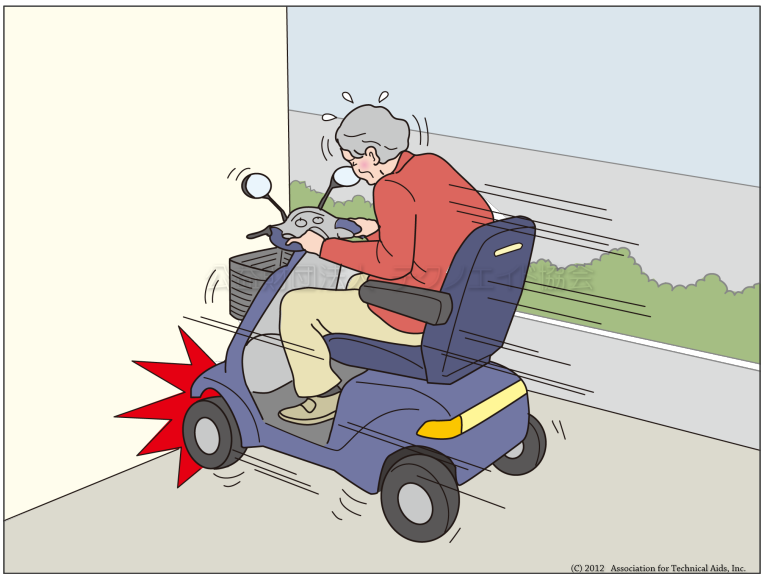
ブレーキのつもりでアクセルレバーを押してしまい、壁に激突してケガをしそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

操作に慣れておらず、ブレーキのつもりでアクセルレバーを強く握ってしまい、壁にぶつかりそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.